

# RKU Today

流通経済大学広報誌 vol.2

[特集]

## 新松戸キャンパス

完成年度を迎えた  
都市型キャンパスの現在



G・R・O

流通経済大学

WINTER 2008



# CONTENTS

RKU Today vol.2  
Winter 2008

[特集]

- 04 新松戸キャンパス**  
完成年度を迎えた都市型キャンパスの現在  
文：平島敏幸（経済学部講師）

Close Up!

- 12 流通経済大学 [教職員紹介]**

コラム [馬場啓一のRKUウォッチング]

- 14 海外留学してみませんか？**

[クラブ活動]

- 16 チアリーディング部 『GLITTERS』**  
「仲間がいるから、応援してくれる人がいるから、  
頑張ることができる。」  
取材：藤平正義（学務課）

[OB/OG訪問] 立川が聞く

- 18 武藤賢治さん（1971年卒業）**  
「愚直といわれるほど誠実、正直に」  
取材：立川和美（社会学部講師）

[留学生紹介]

- 20 ハイルディノバ・ベネラさん（ロシア出身）**  
「夢は日本とロシアの架け橋になることです」  
取材：立川和美（社会学部講師）

- 21 出版会・校友会・図書館からのお知らせ**

- 22 NEWS & TOPICS**

- 23 流通経済大学 Q&A**

表紙イラスト：佐々木悟郎

## 巻頭言

昨年10月に開設された龍ヶ崎キャンパスの「教育学習支援センター」（5号館3階）入り口付近に、開学から今日までのキャンパスの風景写真が数多く掲示されている。

その中で、特に目を引き付けるのは3号館（旧B館）南側に立つ二本の榉の木である。1960年代、70年代は、なんとなく頼りなさそうであったが、いまや押しも押されもせぬ巨木となってキャンパスを睥睨しており、龍ヶ崎の「ヌシ」といった感さえある。

一方、新松戸キャンパスの前には松戸市が誇るすばらしいケヤキ並木がある。この並木があつてのことか、新松戸キャンパスの中に榉の木はない。キャンパス内の植栽には種々の樹木が使われているが、その中に「レッドサンライズ」という名の木がある。もみじの一種で、並木のケヤキに圧倒されながら正面入り口、並木浴いに可憐に立っている。なんとも新松戸キャンパスにふさわしい名のこの木も、いずれ新松戸の「ヌシ」と呼ばれる日が来るに違いない。



## 新松戸への進出

### 第二キャンパス構想

流通経済大学が、新しいキャンパスを構想するようになったのは、今から二〇年ほど前のことです。当時は一八歳人口の急増期で、志願者が定員の二〇倍ほど集まった時代です。しかし、それと同時に流通経済大学も予備校などによる偏差値ランキングに組み込まれていきました。とは言え、流通経済大学は本来「全国区型の専門大学」であって、都心からの距離によって偏差値が下がるようなランキングにはなじまない大学です。ランキングに組み込まれないためには、専門性を意識するとともに、立地だけで敬遠されないようにしなければなりません。それが、龍ヶ崎に次ぐ第二のキャンパスを求めるようになった発端でした。

### 新校地の決定

新キャンパスといっても、どこでも良いわけではありません。条件の第一は、立地に恵まれ、交通が便利であることです。第二は、龍ヶ崎キャンパスとも遊



### 【特集】

# 新松戸キャンパス

## 完成年度を迎えた都市型キャンパスの現在

新松戸キャンパスは、長く龍ヶ崎を拠点とした流通経済大学が2004(平成16)年4月に新設した都市型キャンパスです。2007年春には開校と同時に入学した学生が4年生となり、キャンパス自体の「完成年度」に入りました。2008年3月には、1年次からこのキャンパスで過ごした学生が初めて卒業を迎えます。開校して4年、入学から卒業までのサイクルを終えようとしている新松戸キャンパスを総合的に紹介します。

文：平島敏幸(経済学部講師) 写真協力：株式会社新建築社

新松戸キャンパスは、千葉県松戸市新松戸に所在します。新松戸は、一九七三(昭和四八)年に国鉄新松戸駅が開業して以降、急速に開発が進み、現在では中高層マンションを中心に一万戸を超える住宅を擁する松戸の中核都市に発展しました。新松戸キャンパスは、東京メトロ千代田線(JR常磐線)とJR武蔵野線が交差する新松戸駅から徒歩四分ほどの場所にあります。上野からは三〇分程度、武蔵野線を利用すれば、さいたま市や川口市、船橋市からも二〇〜三〇分の距離です。総武流山鉄道の幸谷駅も新松戸駅にほぼ隣接していますから、流山からの通学も便利です。また、つくばエクスプレス(TX)南流山駅から大学までは二三分ほど、秋葉原からも三〇分少々です。新松戸キャンパスは、そのような交通至便の場所、高層住宅や商業施設と隣接する文字通りの都市型キャンパスとして開校しました。

離れないことでした。これは言い換えれば、龍ヶ崎からの全面移転は実施しないということです。龍ヶ崎キャンパスは、開学以来、施設・設備の充実が進められ、それを無駄にはできません。また、地元とのつながりもそれなりにできていて、それを断つこともできません。いくつかの候補が挙がった中で、新松戸が選

択されたのは、龍ヶ崎キャンパスとのリレーションが重視されたからでした。ちなみに、龍ヶ崎キャンパスと新松戸キャンパスは、電車とバスを乗り継いで四〇〜五〇分の距離になります。新松戸キャンパスとして購入された土地は、もともと松戸市がコンサートホールの建設を考えたながら、財政の逼迫によって断念した場所でした。松戸市は、ホールに代わる文化施設ができることを期待して大学を誘致しました。それが流通経済大学であった理由のひとつは、流通経済大学が社会科学系の総合大学だったことにあります。松戸市にはすでに千葉大学の園芸学部や日本大学の松戸歯学部、また人文学部を設置する聖徳大学などが所在しましたが、社会科学系の学部や大学はありませんでした。

### 都市型キャンパスの使命

新松戸地区は人口およそ六万人で、東京のベッドタウンであることから、都心の中央官庁や大企業で働く人が多いといわれます。また、年齢別人口構成では、定年前後のいわゆる団塊の世代が多く、住民の意識が非常に高い地域です。新キャンパス建設のための説明会では、エクステンション・カレッジの開催や、図書館の地域公開、また授業の聴講といったさまざまな要望が寄せられました。ですから、新キャンパスを新松戸に作る場合、地域の大学として特にコミュニティと密接に連携することが必要になりました。そのことは、校舎の設計段階から考慮に入れられ、現在でもさまざまなイベントが催されています。





# 新松戸キャンパス概要

## 学術情報スペース 南棟

- ・講堂
- ・図書館
- ・コラボレーションルーム
- ・総合情報センター

## 学生の集いのスペース キャンパスプラザ

えんじゅ通り

## エンジョイ&リラックススペース 東棟

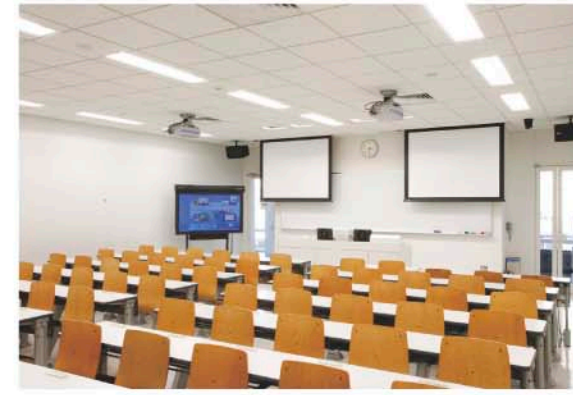
- ・インターネット&イングリッシュカフェ
- ・カフェラウンジ
- ・学生食堂
- ・ブックセンター

## 教育研究スペース 高層棟(西棟)

- ・ゼミ室
- ・語学教室
- ・教員研究室

## キャンパスとコミュニティとの接点 オープンスペース

けやき通り



遠隔授業教室

大学が複数のキャンパスを持つ場合、通常は、学部でキャンパスを分けるか、学年で分けるか、という使い方をします。しかし、新松戸キャンパスの新設にともない、流通経済大学では、学生が自ら学びたいキャンパスを選び、四年間をそこで過ごすことのできるキャンパス選択制を導入しました。

郊外型の龍ヶ崎キャンパスは、豊かな自然に恵まれ、開学以来の歲月のうちに整えられた教育・研究の施設や設備があります。グラウンドも図書館もネットワークシステムも充実していて、落ち着いた環境で勉学やスポーツに打ち込むのに最適です。また、駐車場がありますから、自動車通学することもできます。

都市型の新松戸キャンパスは、交通手段に恵まれ、最新の施設と環境が整えられています。学生の厚生施設も充実しています。

この二つのキャンパスから、学生は自分の性格や生活のスタイルによって、好みのキャンパスを選び、通学することができます。これが流通経済大学のキャンパス選択制です。

キャンパスの選択を可能にする条件は、原則として両キャンパスで同じ授業が履修できることです。言い換えれば、同一授業が二つのキャンパスで開講されなくてはなりません。そのため、原則として教員はキャンパスを移動して同内容の授業をします。校舎内には遠隔授業教室が設けられ、両キャンパスをつなぐ授業配信システムによって、音声・板書の内容もそのままに別キャンパスの授業を受けることもできます。

都市部にあります。都市部にありま

新松戸キャンパスは、およそ六三〇〇平方メートルの敷地で、中庭(キャンパスプラザ)を中心に三方を校舎で囲み、北側のけやき通りに対して開かれた構造になっています。高層棟(西棟 研究教育スペース)は地上二三階建てで、教員研究室や教室など教育研究機能が集中しています。高さはおよそ五〇メートルで、キャンパスのいわばシンボルです。南棟(学術情報ス

ペース)は六階建てで、図書館や総合情報センターが配置されています。南棟と連結する東棟(エンジョイ&リラックススペース)は五階建てです。カフェや食堂、トレーニングスペースが配され、学生生活の憩いの場となっています。

キャンパスは、以上の三棟(スペース)に、オープンスペースとキャンパスプラザを加えた五つのスペースでゾーニングされています。



## 新松戸キャンパス

完成年度を迎えた都市型キャンパスの現在



## 新松戸キャンパス

都市部にあってアクセスがよく、最新の設備に恵まれています。地域との交流も盛んです。



## 龍ヶ崎キャンパス

田園地帯に所在し、多彩なスポーツ施設が置かれています。自然に囲まれ、落ち着いた雰囲気なたたえています。



学術情報スペース  
南棟

エンジョイ&リラクスペース  
東棟



教育研究スペース  
高層棟(西棟)

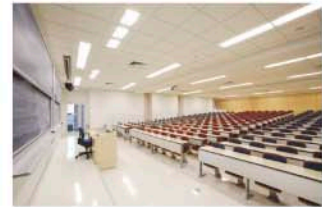
13F	特別会議室 応接室
12F	教員研究室
11F	ゼミ室 心理学演習室 社会調査室 オフィスアワー・ルーム
10F	ゼミ室
9F	ゼミ室 中教室
8F	語学教室 中教室
7F	語学教室 中教室
6F	語学教室 中教室
5F	コンピュータ教室 中教室
4F	コンピュータ教室 遠隔授業教室 CALL教室 コンピュータ教室
3F	大教室 中教室
2F	大教室 教員控室
1F	総合事務センター 保健室 学生相談室
	入試・就職支援センター RKUギャラリー

高層棟(西棟)配置図

## 研究教育スペースー高層棟(西棟)

「少人数教育」を具  
体化するため、収容人員二  
〇名ほどのゼミ教室が集中  
しています。教室部分を挟  
むように、二階に教員控室、  
一・二階に教員研究室を置く  
のは、学生が教員とコミュ  
ニケーションをとるための  
配慮によります。

「少人数教育」を具  
体化するため、収容人員二  
〇名ほどのゼミ教室が集中  
しています。教室部分を挟  
むように、二階に教員控室、  
一・二階に教員研究室を置く  
のは、学生が教員とコミュ  
ニケーションをとるための  
配慮によります。



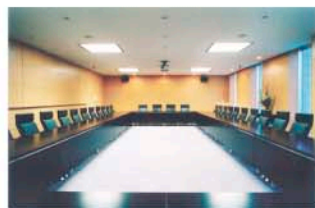
大教室



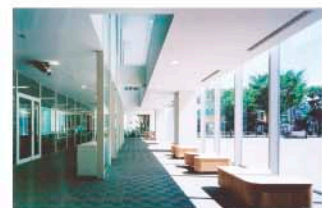
11階社会調査室



4階コンピュータ教室



13階特別会議室



写真の左側に入試・就職支援センターが置かれ、右側部分はRKUギャラリーとして情報発信を行います



保健室 総合事務センターの奥にあります



学生ホール 右側に見えるカウンターが総合事務センター



けやき通りを隔てた向かい側から望む



新松戸駅方向からの導入



高層棟より 写真左側が新松戸駅方面

## オープンスペース

「けやき通り」に面したキャンパス全体のエントランス部分です。このスペースは、キャンパスとコミュニティとの接点であり、地域との交流空間としての機能も併せ持ちます。つまり、けやき通りと一体になって緑豊かな広場を形成し、駅へ往来する人々を引き込んで地域との緩やかな交流を促すことを目的とします。したがって、できるだけ開放的であることが求められ、広い空間がとられています。スペースの東半分は階段

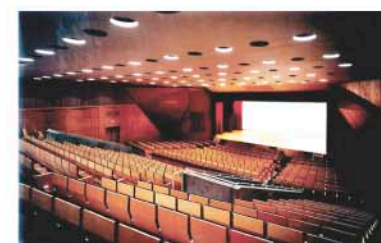


階段の上には東棟4階と高層棟4階を結ぶブリッジが設けられています

広場で、それを登れば講堂二階の入り口に導かれます。さらに一階分を登ればキャンパスプラザに至ります。スペースの西半分は校舎への導入です。

## 新松戸キャンパス

完成年度を迎えた都市型キャンパスの現在



キャンパスプラザの階下に置かれた講堂 725人を収容することができます

キャンパス中央に配置された講堂の屋上に設けられ、社会に開かれたキャンパスの中心となる場所です。階段広場を介して外部空間とつながり、周囲との交流、情報の受発信の拠点としての機能を持ちます。他方、階段広場上にブリッジを配したことによって「見えないカーテン」がかり、周辺市街と隔離された空中庭園といった趣も持ちます。これによって独立した大学

キャンパスとしての機能が保証されるのです。キャンパスプラザは、休息をとる学生、自習する学生、また各棟を移動する学生などさまざまな学生が行き交うため、コミュニケーションが生まれる場所となります。学生の動きは、キャンパスプラザを囲む各建造物の外壁、つまりアルミやガラスに映し出され、さらにコミュニケーションの活性化をうながす仕掛けがなされています。

## キャンパスプラザ





# 新松戸の4年間

2004年の開校以来、新松戸キャンパスでは毎年、さまざまなイベントや講座などが開催され、地域住民の方々との交流の場ともなっています。

## 開校記念式典



## 公開講座・講演会



## 定期演奏会



吹奏楽部



合唱部

## 青春祭

(新松戸キャンパス学園祭)



## クリスマスコンサート 光のフェスタ



## 新松戸キャンパス

完成年度を迎えた都市型キャンパスの現在



6階コラボレーションルーム



5階図書館閲覧コーナー



4階総合情報センターロビー



## 学術情報スペース—南棟

けやき通りから最も奥に位置し、静かな環境を保持しています。四階には総合情報センターが置かれています。高層棟と東棟の四階部分にはコンピュータ教室が配置されていますので、左右のコンピュータ教室の中心にあつてそれと連動して情報教育の拠点ともなります。

です。多目的に使用されることを想定して設けられています。なお、一・二階部分は講堂の一部、三階部分はキャンパスプラザとなつてはいます。

6F	コラボレーションルーム
5F	図書館
4F	総合情報センター コンピュータ教室 (ピロティ: キャンパスプラザ)
3F	(学生会室) (講堂)
2F	
1F	

南棟配置図

## エンジョイ&リラックススペース—東棟

学生が授業の前後や放課後を過ごす、「生活スペース」として機能します。一階は丸善ブックセンターが置かれ、書籍や文具など学生生活に必要な品々を購入することができます。二階には「RKU Cafe」と学生ラウンジが置かれています。三階は学生食堂で、「GINZA SUEHIRO」が経営しています。けやき通りに面した部分はテラスになっています。自然の風を楽しむながら食事を楽しむことも

できます。なお、「RKU Cafe」と「GINZA SUEHIRO」では、キャンパス内のキャッシュレス化をはかるべく、電子マネーのEdyカードを使用することができます。四階のインターネット&イングリッシュカフェ「Routing」はパソコンと英語学習のためのスペースです。英文の新聞や雑誌を読んだり、海外のテレビ番組を見ることができます。



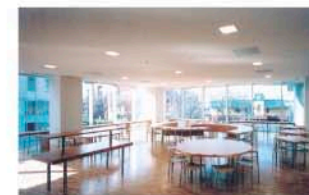
左側が東棟のコーナー部分



3階テラス



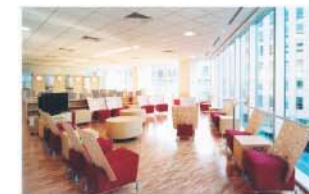
3階「GINZA SUEHIRO」



2階「RKU Cafe」



4階「Routing」



4階「Routing」



3階「GINZA SUEHIRO」カウンター



2階学生ラウンジ



1階「丸善ブックセンター」

[屋上庭園]

6F	図書館
4F	Routing~Internet & English cafe~ コンピュータ教室
3F	GINZA SUEHIRO (学生会室)
2F	RKU Cafe 学生ラウンジ
1F	丸善ブックセンター

東棟配置図





[新松戸事務センター 学務課]

## 藤平正義

昨年12月、新松戸キャンパス講堂で吹奏楽部のクリスマスコンサートが開催された。会場は入場できない方がいる程、大勢の来場者で熱気に溢れていた。関係者の姿もあったが、多くは近隣住民の方である。コンサートは無事に終了し、その後、アンケートを実施した。心温まるメッセージもあれば、叱咤激励、要望、苦情といった内容のものもある。それらのアンケートを参考に、より良いコンサートをしようと学生は工夫して、結果として今回の超満員に繋がった。それは吹奏楽部だけではない。合唱部の定期演奏会、学生会主催の学園祭などもそうである。学生は学内に限らず地域の方に支えられ、育てられながら成長し、そして地域に馴染んでいく。それがうれしい。

新松戸キャンパスが開設して4年目になる。最近気づいたのだが、キャンパス前の交差点に「流経大前」の看板が設置されていた。大学自体も地域に溶け込んでいく。それがうれしい。

新松戸とRKU



[スポーツ健康科学部]

## 小峯力 准教授

笑顔が似合う人だ。“元氣”が体中にみなぎっている。若いころからライフセービングに取り組んできた。「日本ライフセービング協会」の理事長も務めている。ライフセービングとは「救急救命」のことだが、これにとりつかれたのは大学生のとき。水難救助員をしていたことから、この分野で世界をリードしているオーストラリアに学ぶ機会があった。

ここでは、スポーツを楽しむ人がその安全も自分たちで保証するという考え方が確立され、地域に根ざした活動になっている。社会的価値がある奥行きのあるスポーツであることを強く印象づけられた。

ライフセービングはスポーツ精神そのものである。迅速で的確な判断が求められるだけでなく、根底には「生命の尊重」がある。命を育ててくれた自然の前では謙虚にならざるをえない。そんな考えを授業や実習などで伝えたいという。

スポーツ健康科学部が誇る恒例のイベント、海浜実習のリーダーでもある。

(粟田房穂・記)

スポーツの根底は「生命の尊重」



[法学部]

## 西島良尚 准教授

現職の弁護士で、第二東京弁護士会所属の西島先生。本学教員と弁護士という、2つの重責を精力的にこなしながら、明るい笑顔とやさしい人気教員である。

「裁判員制度への関心とか、実際の法廷を見学したりとかで、学生たちは日本の司法制度に大いに関心を持ちながら講義を聞いているのがわかります」

まだ就任されて間がないですが、ご感想はと尋ねてみた。

「出来れば本学から司法試験合格者を輩出したい。それが夢ですね。優秀な学生は結構いますから、なんとか実現させたいです」

非常に快活な先生で、学生からの信望も厚い。

「村田学部長とは同じ瀬戸内地方の出身ということで、大いに気が合い、本学に赴任して1年、私なりに努力して参りました。これから益々自分らしさを発揮して学生を指導したいですね」と明るく語ってくれました。

(馬場啓一・記)

本学から司法試験合格者を輩出するのが夢



[流通情報学部]

## 山岸直基 講師

私は、学習心理学の中の「オペラント条件づけ」という領域を研究しています。普通、こうした研究はラットなどの動物を対象とするものが多いのですが、私の場合は、それを応用し、人間を対象としているところに特徴があります。

現在、一般教養の心理学や教育心理学などの授業の中でも、学生の皆さんが参加できる実験的な要素を取り入れて「記憶」の特性などについても取り上げています。

心理学は、身近でありながら、とても面白い学問ですので、ぜひ多くの学生の皆さんに興味を持ってほしいと思っています。

プライベートでは、「FM放送を聴きながらドライブする」ことが趣味です。音楽が好きで、大学の時にはバンドを組んでキーボードやヴォーカルを担当していたのですが、最近はおぼろげに聞いて楽しむことが多いですね。(立川和美・記)

心理学は、実はとても身近な学問です



[社会学部]

## 八田正信 教授

今年の3月に修士を修了した学生が「ペットと人間のつながり」をテーマにした研究を行ったのですが、それが、正に現代の「家族社会学」であるという点で興味深かったですね。実は私自身も現在、瑠花とティータという2匹の猫を飼っているのですが、完全に家族の一員となっています。このような、かつて家族の構成員が担っていた役割を、ペットが担うという現象は、少子高齢化、女性の晩婚化と密接に関係しているんです。

また、社会における人と人とのつながりの活性化などにも役立っていますね。例えばご近所のつながりを考えてみても、すれ違ったときお互いにペットを連れてくると、それがきっかけとなって話はずみ、親しくなるということが挙げられます。さらにペット産業は、食事や身に着ける服などあらゆる領域に渡っており、これから非常に伸びていく可能性があります。ペットは家族であり、パートナーであり、友達であり、本当にいろいろな役割を果たしているといえますね。

(立川和美・記)

ペットとのつながりから見る家族社会学



[経済学部]

## 河合榮三 教授

私が経済理論の教育を通じて本学で最も重視していることは、読み(要点をつかむこと)、書き(簡潔で的確に書くこと)、そして(グラフの見方も含む)計算の訓練にあります。これらは、在学中はもちろん、就職後の仕事と勉強に決定的に役立ちます。さらに、学生の皆さんに私が強く願っていることは、在学中に自己啓発の本や研修などを通じて自分自身を知り、それにもとづいて自分の将来について考える時間をできるだけもってほしいということです。以下のメッセージがそのための参考になるとすれば幸いです。

「皆さんが将来どんな道に進もうとも、まず自分に自信がもてるように努力しなければなりません。そのためにも、目標をもち、それを好きになり、それに対して欲をもつことです。さらに言えば、できれば高い志をもつように努力してください。高い志はいつまでも皆さんのやる気と気概を持続させ、仕事に夢を見続けさせてくれるでしょうから」

(平島敏幸・取材)

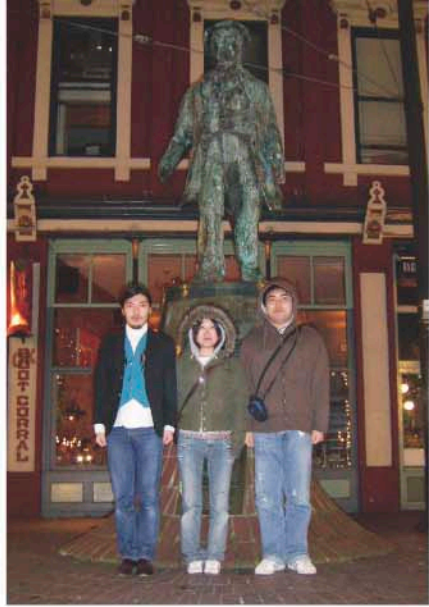
自分自身を知り将来について考える時間をもつてほしい



# 「馬場啓一のRKUウォッチング」

## 2

### 海外留学してみませんか?



み、同じ目的を持つ学生と学び、人々と交わり、文化や風俗を目的の当りにして、人間の幅を広げることが出来るからだ。

流通経済大学では、成績及び健康状態に問題がなく、一定レベル以上の外国語能力を有していれば留学することが出来る。もっとも留学中も授業料は払う必要がある。

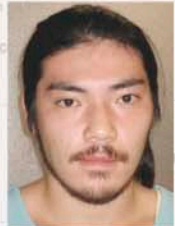
「最初は学務課に相談したのですが、難しいと言われました。それでもぜひ行きたかったため、各方面に相談を繰り返していました」

休学して留学しても、その間の身分は本学の学生として保証され、単位も生きている。

「勿論、留学希望の学生が、その資格があるかどうかは教授会での決定が必要です。それまでに習得した単位数などが重要。その審査のためにいくつかの資料を提出しましたが、出発したのは三年の後期でしたが、実は教授会の決定の前

経済学部四年の北島雄君は三年生のときカナダに留学し、語学学校に一年通った。バンクーバーに向かう前に挨拶に来たので、頑張れよと励ましたのを憶えている。それが二〇〇七年の秋にめでたく無事に帰国し、彼の地での話を聞く機会があった。

北島君は私の「現代文章論」のゼミの二年前の学生である。色々な面でひじょうに熱心だった。キラキラ光る目を持ち、好奇心旺盛で、実行力も抜群である。全てに積極的に、駅伝に参加するため京



経済学部4年 北島 雄君

都に行ったこともある。こういう青年が流大にもいるのかと、頼もしく思っていた。

本学には中国や韓国の留学生が大勢学んでいる。だが、日本人の学生が在学中に外国に留学する例は極めて稀である。

海外に接するのに学生時代ほど相応しい時期はない。時間がたっぷりあるし、偏見や曇りのない目で見られるからである。

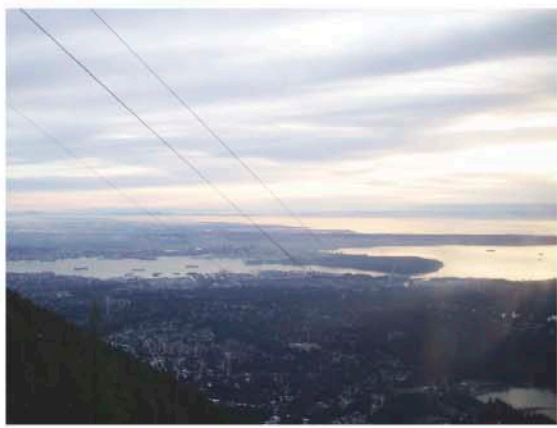
それが留学であるなら、視野はもっと広がる。ひとつの土地に住

に、もう留学先のバンクーバーに着いていました」

そうなのか。教授会もレア・ケースとあって、手間取ったのだろう。「留学を斡旋する会社があるのを知り、ネットで検索しました。沢山あるのに驚きましたが、一つずつそれを調べ、自分にあった会社に依頼し、希望の学校を探すことが出来ました」

大学との交渉と、斡旋会社の選別や情報収集を同時並行してやらねばならないのが大変だったという。「見ず知らずのところへ行き、一年間滞在するホーム・ステイ先も、この斡旋会社が提示してくれました」

北島君の苦労は幕末に海外へ雄飛した若者たちのそれと重ねあわされる。昨春秋には、本学にも「国際交流センター」が開設され、



留学の相談・受入れのみならず、幅広く国際交流に係る相談に乗れる体制が整った。

「留学に掛かった経費は全部で二五〇万くらいでした。日本にいたって、そこそこお金を使いますから、驚くような額ではないですね。それまでバイトで一〇〇万くらい稼いでいましたから、両親も許してくれたのでしょ」

留学は早ければ早いほどいいという。

一年でしっかり勉強し、単位をちゃんと取っておき、二年生の間に留学し、三年の春には戻る。そうすれば、三年の後期には就職活動に動かしめる。

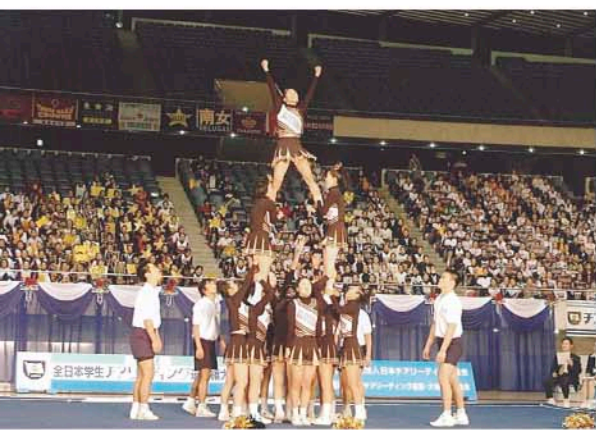
現在は四年生、就職活動の真っ最中だが、北島君の表情は明るい。



カナダ西部に位置するバンクーバーは、近代的な都市でありながら自然にも恵まれており、「世界で一番住みやすい街」と言われることも。2010年には冬季オリンピックの開催も予定されている。







2-2-1 の陣形

### 「GLITTERS」とは

名前が決まらないときに、河内さんの夢の中で、この単語が出てきた。「輝いている」「まぶしい」「魅力的な」という意味で、自分たちを表す言葉として即決。

れてしまいました。でも、二人で同時に飛ばされる技で、自分が思っているようにできなくて、泣きながら練習した時もありました。そして、練習中につき弱音を吐いてしまいコーチから演技を削られ、くやしい思いをしたこともありました。

それでも、不安を消すためにいっぱい練習をしたので、本番では「絶対に落ちない」という自信をもって臨むことができました。

河内 私たちは、本来なら十六人でする演技をたった十二人で演技するため、他のチームよりも、個人の負担が大きくなります。けど、その負担を感じさせない演技ができたと思います。

私はトップで、練習中に巧いかわず、みんなに迷惑をかけました。大会では、高い技術点を得るために、2・2・1を演技構成に入れることが必須でした。ですが、練習中の落下から、乗ることへの恐怖心があり頭ではわかっていても体が思うように動かないこともありました。でも、コーチの言葉や、みんなとの信頼関係で、今は一〇〇パーセントに近い成功率になりました。

気持ちでも、技術でもすごく進歩

できたと思います。

井上 高校や大学の文化祭、運動部の応援など、色々な行事で演技をする機会をいただいて、自分たちの演技を見てもらうという経験ができた本番に向けてみんなが成長できたと思います。

演技構成では、今までトップはトップ、ベースはベース、スポット(下でトップを支えるポジション)はスポットと役割が決まっていたけれど、今大会では、今までやったことがない役割も経験できました。

前回までの演技は、ほとんどコーチが作ったもので、与えられたことをこなすだけでいい感じだったけど、今回は全てのことを自分たちで作っていったので、全ての動作に親しみがありません。

そして、応援してくれる人が多いことも改めて実感しました。大会の前日、学校で友達だけではなく、友達の友達から「明日頑張つてね」と応援をしてもらったり、全然知らない人からも、チャパッグを持っていたら「頑張つて」と声をかけられたり。私たちは、チャプリーダーとして、応援をする側なのですが、たくさんの人たちに応援してもらって、「ありがとう」

### チアリーディングとは

チアスピリット(元気・勇気・笑顔)という精神を大切に過酷な練習に耐え、チームメイトを大切に、自己を高め、周りの人を元気にする力を持っているスポーツです。

十二のキャラクターが一つの演技を生み出す

みんなにとって、チアの練習、仲間とは?

鈴木 大会前に怪我をしてしまったのですが、今では笑い話になるくらい充実した練習をしていたと思います。

井上 家族よりも、誰よりも、みんなという時間は確実に長いし、友達というより仲間。むしろ、家族というのが一番合ってるかな。

河内 十二人いてもそれぞれがまったく違うキャラクターを持っていて、ずっと一緒にいても飽きない。そんなみんなが一つの演技を演じるのが楽しいし、嬉しい。

みんなの話を聞いてみると、メンタル面がすごく重要だと感じました。実際、試合前とかにモチベーションを上げるには、どうしていますか?

井上 メンタル面は、とても重要だと思います。大会前日だけではなく、練習でも、みんなで円陣を組んで声かけをするのですが、その時「仲間がいるんだ」って再確認できて力が湧いてきます。

左から小松崎さん、鈴木さん、井上さん、河内さん、晴山さん



【クラブ活動】

仲間がいるから、  
応援してくれる人がいるから、  
頑張ることができる。

### チアリーディング部『GLITTERS』

現在創部2年目の流通経済大学チアリーディング部『GLITTERS』。

全日本学生チアリーディング選手権大会等の出場経験もある忠岡永里子コーチに指導をうけ、メキメキ力を付けてきました。昨年度は、関東予選にエキシビジョンとして出場し、2007年12月には念願の本選出場を果たしています。

取材：藤平正義(学務課)

厳しい練習とみんなの応援。それが自信につながる

一年目での本選出場。昨年はヒヤヒヤしながら応援してきましたが、今年度は笑顔で応援できました。大会についての印象を教えてください。

小松崎 一人ひとりが、自分の役割を意識し、高い目標を持って練習に取り組んだことが本選につながったんだと思います。

鈴木 大会では決勝進出を狙って、練習をしてきました。私はベース(人を持ち上げるポジション)なので、2・2・1(左ページ写真のような陣形)が完成した時にトップ(人の上でアピールをするポジション)の姿を後ろから見ているのですが、その姿がスポットライトに照らされて、とても輝いて見えて、もっと見てもらいたいと強く思いました。

晴山 まだチアを始めて間もないけど、他大学との合同練習の中で、今回自分も大技をやってみたいと思うようになり、(自分にはまわってこないかなとも思いながら)私たちを指導してくれる忠岡コーチに「やりたい」と宣言したら、見事に披露さ





# 愚直と いわれるほど 誠実、正直に

武藤賢治さん

(一九七一年 経済学部卒業)

今回のOB/OG訪問は、現在、茨城県の  
商工労働部長という要職に就かれている  
武藤賢治さんにお話を伺いました。

取材・立川和美(社会学部講師)

まず、大学での思い出をお願いします。

水戸第一高校を卒業し、昭和四二年に経済学部経済学科に三期生として入学しました。自宅から二時間以上の通学でしたが、その間に結構いろいろ

いろいろなこともでき、有意義でしたね。ゼミは近代経済学の故矢野勇先生のゼミ(現在流通情報学部の矢野裕児先生のお父様)でした。南房総の国民宿舎でのゼミ合宿を行ったのですが、そのころはパソコンなどない

転写機印刷の時代で、一生懸命レジユメを作り、緊張して発表に臨んだことをよく覚えています。

アルバイトもずいぶんしました。ゴルフ場でキャディ、デパートの売り場移転、ガラス工場での製品検査、

電電公社(今のNTT)で測量の補助、中華料理店での厨房手伝い、本当に何でもやりました。手にしたお金で、運転免許をとったり、旅行に行ったりしましたね。北海道に旅に出て、ゼミを欠席して矢野先生を心

配させてしまったこともありましたが、とても好奇心旺盛で、年中いろいろなことをやっていた学生生活といった印象です。

大学を卒業されて、すぐに現在の職場である茨城県庁に入庁されるわけですが、社会に出るにあたっては、いかがでしたか。

まず、卒業後も茨城にいと決めて、金融関係への就職を考えていました。また茨城県の採用試験も受けていて、どちらにしようかと決めかねていたので、結局、県庁に入ることはしたものの、今度はどの配属先を希望してよいか、皆目わからない。迷ってばかりでしたね。今の大学四年生は、具体的な仕事を考えて就職する人も多いようですが、就職する時には、迷って当然だと思うんです。まだ本当の意味での社会での経験などないわけですから。

結局、矢野先生に相談し、「統計をやってみようか」とのアドバイスをしていただき、その希望が通りました。この経験は後々とても役に立ちました。当時はコンピュータの導入時期でしたが、集計プログラムを組むにあたり、チーム作業の方法や大切さを学びました。

そして、現在の茨城県商工労働部長になられるまでに、企画部、政

策調査、広報公聴などいろいろな部署でご活躍されたわけですね。

地方公務員はさまざまな分野の仕事ができるという面白さがあります。平成七年から三年間は、自治省(現総務省)の監督団体である自治体国際化協会へ派遣され、パリ事務所の所長をしていました。外国語は全くの苦手だったので無謀とも思われたのですが、ここは勢いで行った感じですね。この事務所はヨーロッパの広い地域を活動範囲にしている、地方自治制度の調査、国際交流の支援など、ともかくいろいろな仕事がありました。

パリでのエピソードなど教えてください。

勤務していた事務所が、パリの1区、ルーブル美術館の目の前というところで、あちらの文化・芸術にはシヨックを受けながらも存分に見聞き、吸収してきました。

それから、ちょうど「フランスにおける日本年」にあたり、日本にははなかなかな触れることのできなかつた日本文化に触れたのはよい経験でした。たとえば、歌舞伎や能、狂言といった古典芸能から小澤征爾さんの指揮するオーケストラの演奏など、改めて日本文化の奥行きを知ることができましたね。

プライベートではどのようなお顔をお持ちなのですか。

自宅は常陸大宮市にありますが、普段は、水戸で家内と公舎住まいをしています。ですから、週末になると自宅に帰り、庭仕事や畑仕事などに精を出しています。大変ですが、なかなか楽しいですよ。実は、娘夫婦が龍ヶ崎に住んでいて、孫に会いに行くこともよくあります。それから本も好きですね。いわゆるハウツーものはあまり読みませんが、小説や随筆、ノンフィクションなどあらゆるジャンルを読みます。現在は養老孟司の随筆を読んでいます。それから古いカメラにも凝っていて、これはパリのクリニャンクルの蚤の市での出会いがきっかけなんです。これから「いつ、どのように」作られたカメラなのか調べるのが楽しみです。

最後に、本学の学生にひとことお願いいたします。

人生においては、寄り道や回り道は大いに結構だと思います。当然のことですが、愚直と言われるほど、誠実、正直であってほしいですね。結局それが、人を動かすことにもなります。自分が壁に突き当たったときでも、自身の誠実さや正直さによって周りからの応援が得られる

ことも多いのです。それに月並みですが、大学時代、大いによき友達を作ってください。どうもありがとうございます。



近代的な茨城県庁の水戸市が一望できるお部屋でお話を伺いました。予めレジユメをご用意くださるなど、細かい気配りをお持ちの方です。丁寧に分かりやすいお話には、公務員としての使命と仕事への熱意が感じられました。そんな一方で、インタビュー後、国民文化祭のキャラクター「ハッスル黄門」携帯ストラップを「お土産にどうぞ」と下さるなどユーモアのある一面もお見せいただきました。





出版会

新刊のご案内



定価3,570円  
A5判並製  
382頁

「安価な石油に依存する文明の終焉 -蘇る文明と社会-」

若林宏明 著

今ほど世界の資源獲得競争が激しい時代はない。米国を始め、ロシア・中国の動きは顕著であり、高いエネルギー需要を満たすために高レベルな国家戦略のもと、在来型枯渇性資源である石油ならびに天然ガス確保に向けた戦術を具体的に展開している。本書では、エネルギーの概論から始まり、縮小する世界の石油資源状況、原油獲得に伴う世界紛争・テロ攻撃などの背景、並び

に終焉に近づく石油文明の姿を浮き彫りにしている。石油に依存してきた文明は、結局その減退と共に、国際経済や社会システムに関する認識を変えざるを得なくなった。そして、エネルギーをはじめ世界の資源獲得競争の場において、無資源国日本が今後いかに振舞うべきか、という課題に答えるものであり、現代人必読の書としてお奨めしたい。

校友会

これからの校友会活動について

12月8日、新松戸校舎において石川元亨会長のもと、校友会幹事会が開催され、これからの活動と校友会事務局について、次のように取り決めをいたしました。

1. これからの校友会活動

- A. OBの皆様の住所録を精査し、幅広く情報をお伝えしていきます。
- B. 規約を整備し、組織運営に関することや恒常的事業を策定してまいります。
- C. 校友同士の交流を促進するため、ホームページを作成し、双方向での情報発信・情報収集も活発化してまいります。
- D. 支部組織を精査し、組織の活性化を図ると同時に親睦が深められる環境をつくって参ります。

2. 校友会事務局長の選出について

校友会事務局長に第一期卒業生の池澤昭夫氏が選出されましたので、お知らせをいたします。



池澤昭夫事務局長

なお、今後の校友会運営や活動について皆様のご要望を反映してまいりますので、ご意見をお寄せ下さいますようお願い申し上げます。

流通経済大学校友会  
TEL: 0297-64-000 1(内線397)

図書館

卒業生、地域住民の方の図書館利用について

継続的に図書館の利用を希望される本学卒業生、地域住民(龍ヶ崎市民、松戸市民)の方は、所定の手続きをすることにより利用することができます。本学卒業生の方と地域住民の方とは、条件が異なります(本学卒業生は無料、地域住民の方は有料)。予め本学のホームページを開き「図書館からのお知らせ」を見るか、図書館で資料をもとに説明を聞いて手続きをしてください。

手続きが完了した後、図書の閲覧、貸出のサービスが受けられます。貸出冊数は3冊以内で貸出期間は2週目の同曜日まで(15日間)となっています。

仕事の関係で一時的に資料の閲覧をご希望される際は、予め図書館のホームページかOPAC(図書の所蔵検索システム)で所蔵を確認し所蔵している図書館に事前に連絡の上、「図書館利用願」を提出してください。



流通経済大学ホームページ: <http://www.rku.ac.jp/>  
龍ヶ崎キャンパス図書館 TEL: 0297-60-1160  
新松戸キャンパス図書館 TEL: 047-340-0244



留学生紹介

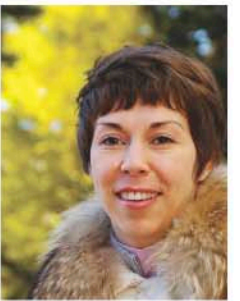
「夢は日本とロシアの架け橋になることです」

社会学部/国際観光学科/2年

Хайрутдинова Венера Фаритовна ハイルディノバ・ベネラ(ロシア)

今回は、ロシアからの留学生、ハイルディノバ・ベネラさんをご紹介します。

取材: 立川和美(社会学部講師)



ベネラさんはロシアからいらしたのですよね。  
私は、ロシアのナホトカという所で生まれました。五人兄弟の末っ子で、兄が四人、女の子は私一人だったので、いつも外で遊ぶような元気の子供でした。  
ロシアの大学ではどのようなことを学ばれたのですか。  
ハバロフスクの大学で五年間、音楽を、特にサクソスを専攻していました。母の薦めで、小さいころからピアノやアコーディオンなどの楽器を学んでいたのですが、サクソスが一番自分にあっていたものから。  
日本に留学するきっかけはどのようなことだったのですか。  
大学を卒業してすぐに、音楽の仕事で半年間、日本に滞在する機会を得ました。それまでは日本語を勉強す

ることも全くなかったのですが、すっかり日本に魅せられてしまい、それから日本語の勉強を本格的に始めました。  
現在、勉強している内容は、ロシアで学んだ音楽とは直接関係がないようですが。  
実は、自分でも音楽を学んだことが無意味であったのではないかと、悩んだ時期がありました。音楽をビジネスとしてやっていくのはとても厳しく、難しいことなので、結局生かせないまま終わってしまうのではないかと。でも今は、その五年間も、現在の自分の大切な一部分となっていることに気づいたんです。人生の中で無駄はないのだと思うようになったのは、留学生活を通して得たことです。  
日本でどういったことを学びたいと考えていますか。  
私の夢は、日本とロシアを結ぶ架け橋となることです。今は日本とロシアの関係も良くなっていますし、特に観光の仕事に興味を持っています。ロシアと日本の

どちらを拠点にしていこうかはまだ決めていないのですが、日本のほうが魅力的かな、と思っています。  
とても日本びいきでいらつしやるのですが、日本のどのような点が好きですか？  
まず日本の食べ物、それから日本人の人情が大好きです。例えば、日本語は自分の考えを直接話すようなことは避けられるといった難しい点がありますが、実はそれは自分の性格にとってもあっていいんです。また、ロシアの大学生は、大人であることを要求されるので、弱みを見せないのが普通なのですが、日本ではそのようなことはないでしょう。むしろ自分のありのままを表現していますよね。それはとてもいいことだと思ったり、温かみを感じられるところが好きです。  
これからも、夢に向けて、前進して行ってください。





このコーナーでは大学に問合せが多い質問についてお答えします。

**Q** 流通経済大学の就職支援体制について教えてください。

**A** 就職支援体制は大きく3つの柱からなっています。  
**就職支援プログラム**  
**就職支援センターのスタッフによるフォロー体制**  
**学生による学生への就職支援活動**



## 就職支援プログラム

本学では、就職活動（以下、就活）にスムーズに取り組むために、3年次の4月から就職支援プログラムをスタートさせ、約1年間かけて就活の準備にとりかかります。このプログラムでは、自己分析の手法、筆記試験対策、面接対策、OB・OGからのアドバイスおよび、内定者からの就活体験談等を通じて、就活に必要な情報が得られ、充実した内容となっております。

3年生の1月末から2月にかけては、約60～90社の企業を招き、企業合同説明会を両キャンパスで開催し、業界・企業研究を徹底して実践しております。

また、今年の新入生から就活を支援する「就職準備講座」を開講いたします。加えて、地域との積極的な関わりを持った「ステップアップフォーラム」を新たに行い、NPO活動やボランティアおよびインターンシップ等に積極的に参加させるなどして、基礎人間力の育成にも力を入れた取り組みを行っています。

## 就職支援センターのスタッフによるフォロー体制

就職支援センターでは、「就職支援プログラム」を推進する一方で、企業の紹介を始め、履歴書・エントリーシートの添削、個人面接の実践指導を行っています。また、様々な相談に応じることで学生の悩み等の解消も行ってまいります。

就職先が決まっていない学生やセンターを活用しない学生には、電話やメール等で連絡を取り、これらの内容を伝達するとともに、卒業後の進路決定に向けた指導も実施しています。留学生に対する就活支援も強化しており、就職支援プログラムの中に、留学生専用の「就職ガイダンス」を組み入れ、内定後に直面する「就労ビザ」申請手続きの等の相談も行ってまいります。

卒業生に対しても、就職はしたけれど、自分の考えと相違している等の悩みから再出発する上での力添えもサポートするなどの相談に応じております。

## 学生による学生への就職支援活動

本学では、実際に就活を経験した学生が「就活アドバイザー」として、3年生の相談を受けており、より相談しやすい環境を提供しております。

また、学生の自立を促すため発足した就活支援サークル「R↑KU(リク)」は、今年で3年目となり、「就活アドバイザー」と協力しながら、就活に関する情報の共有や採用試験で行われる面接、グループディスカッション、プレゼンテーションの練習等を通じ、学生たち自らが就活に役立つスキル向上に努めております。

学生たちが自ら企画するイベント等も就職情報サイト等の協力を得ながら充実した就活セミナーとして実施しており、「R↑KU」のこのような対外活動の中で就活サークルが発足した大学もあります。

更に、就活に備えた活動だけではなく、地域行政が実施するフォーラムにも企画段階から積極的に参加しています。昨年度、新松戸キャンパスのある松戸市や、松戸市内のNPO法人、企業等と協力しセミナーを開催しました。

## [編集後記]

●この冬の灯油の値上がりには、驚くばかりである。もちろん灯油だけではない。ガソリン(レギュラー、ハイオク)、軽油も連動するように値上がりした。値上がりした背景については、昨年秋ごろから新聞やテレビで報道されていたが、原油が投機の対象とされ大幅な値上がりをしたということである。

冬を越すために灯油が絶対的な必需品である北海道や東北北部等気温が低くなる地域にお住まいの方は、経済的な負担増に憤りを感じておられるはずである。

●昨年12月上旬に卒業生で組織されている校友会の幹事会が新松戸キャンパスの会議室で開かれた。その際に出席されていた物流関係の会社の役員をされているOBの方が言っておられたが、「トラックの燃料である軽油の値上がり分を運賃に転嫁できず非常に困っている」ということであった。規制緩和により新規参入業者が増加したために、そうでなくても運賃の競争が激しいので大変な状況にあるらしい。原油を原料とする製品は数多くあるので、家計に与える影響は大きい。

●世界的な金余り現象が、原油を投機の対象としたという図式なのであるが、何でもいから儲ければ良いということに疑問を感じざるを得ない。

北国の春はまだまだ先である。これからが暖冬であることを願わずにはられない。

●さて、本誌は季刊となっており今号は第2号で2007年度の冬号である。次号は、4月に2008年度の春号として発行する予定で現在、編集会議を開き企画を練っている最中である。ご愛読いただいた方々からのご意見、ご希望等を勘案し、より愛される『RKU Today』に育て上げていきたい。(編集子)

## 講演会「近現代日本のナショナリズムを考える」を開催〈三宅雪嶺記念資料館〉

平成19年12月1日(土)午後1時から、本学新松戸キャンパス201教室において、当館主催の講演会「近現代日本のナショナリズムを考える」を下記の内容で開催いたしました。

**講演1「近現代日本のナショナリズム—明治の新聞人、陸羯南を中心にして—」**  
 当館 佐伯弘治館長(本学学園長)

**講演2「三宅雪嶺のナショナリズムとその今日的意義」**  
 佐藤能丸先生(早稲田大学・国立女子大学講師)

**講演3「記憶する三宅雪嶺の考え方」**  
 本学 三宅立雄名誉教授(三宅雪嶺嫡孫)

当日は、85名の方々のご来場をいただきました。講演会に対しては、「先生方の熱心な講演に感銘した」、「明治20年代のナショナリズムと昭和前半の軍国主義との明確な相違を理解した」、「今日の密やかなナショナリズムの思潮に鑑み時宜を得た講演であった」といったご意見・ご感想を頂戴いたしました。

## つくばね祭 開催

11月3～4日に、龍ヶ崎キャンパス学園祭「つくばね祭」が開催されました。学生が中心の大イベントですが、学生ばかりではなく、市民の方にも多数参加いただき、大盛況のうちに終了しました。



## もちつき

龍ヶ崎キャンパスで、12月20日(木)、恒例のもちつきが行われました。



## 光のフェスタ&クリスマスコンサートおよび定期演奏会

今回が第4回になる、新松戸「光のフェスタ」(11月23日～12月24日)。これは、「新松戸学生会」と「元気新松戸創会」が街を盛り上げるために共催した企画であり、今年も本学のみならず市内のいたるところでイルミネーションが点灯されました。

また、フィナーレでは、本学講堂を利用して、吹奏学部によるクリスマスコンサートも行われました。

なお、龍ヶ崎では、市内の文化会館をお借りして、合唱部による定期演奏会が開かれました。市民のみならず素敵な歌のプレゼントを提供しました。



新松戸「光のフェスタ」



クリスマスコンサート



定期演奏会



# RKU Schedule 2008年1月～4月

## [全学]

1/15～2/4	秋学期定期試験【龍ヶ崎・新松戸】
2/5～3/31	春季休業【龍ヶ崎・新松戸】
2/11～2/25	ヨーロッパ研修旅行【龍ヶ崎・新松戸】
3/20	卒業式【龍ヶ崎・新松戸】
4/1	入学式【龍ヶ崎・新松戸】

## [入試関連]

1/12	入試(AO)【龍ヶ崎】
2/1	入試(B方式、AO、留学生)【龍ヶ崎】
2/6	入試(A方式、AO)【龍ヶ崎・新松戸・東京・仙台】
2/16	入試(B方式、AO)【龍ヶ崎・新松戸・東京・仙台】
2/28	入試(A方式、AO、編・転入)【龍ヶ崎・新松戸・東京・仙台】
3/10	入試(B方式、AO)【龍ヶ崎・新松戸】
3/17	入試(B方式、AO)【龍ヶ崎・新松戸】

## [就職関連]

1/25	第7回就職ガイダンス(就職活動出発式)【龍ヶ崎・新松戸】
1/28～2/5	業界・企業説明会【龍ヶ崎・新松戸】
2/7	面接対策講座【龍ヶ崎】
2/8	面接対策講座【新松戸】
4/14～18(予定)	第1回就職ガイダンス(1年生・3年生)【龍ヶ崎・新松戸】



## 第86回全国高校サッカー選手権大会

**初優勝**

ご声援ありがとうございました

流通経済大学付属柏高等学校

# RKU

流通経済大学広報誌 RKU Today vol.2

2008年1月発行

編集・発行 学校法人日通学園 流通経済大学企画広報室

茨城県龍ヶ崎市平畑120 〒301-8555

TEL: 0297-60-1361